

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案件番号	72	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	東京国立博物館所蔵資料(洋古書等)画像データ作成業務	
契約締結日	令和6年12月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社堀内カラー	
入札経緯及び結果	令和6年11月5日 入札公告	
	令和6年12月3日 関係書類提出締切	
	令和6年12月13日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容 ※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	緩和が可能な要件がないか仕様書作成時に検討を行っているが、今後も検討を行う。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間は3週間以上、確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	○	9者に対して入札説明書を交付したが、ISO9001や情報管理士などの資格要件を満たすことができないとのこと。
⑦競争参加資格の拡大	×	今後見直しを予定している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
複数者の仕様書の受け取りがあったものの、デジタルカメラによるデータ化を担える業者が限られており、またISO要件などの競争参加資格を満たすことが難しいとの理由で一者応札となっているため、競争参加資格(契約実績等)について、緩和することが可能か今後検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法 人 名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案 件 番 号	54	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	ハイヤー供給契約	
契 約 締 結 日	令和7年2月10日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	国際ハイヤー株式会社	
入 札 経 緯 及 び 結 果	令和6年12月26日 入札公告	
	令和7年1月23日 関係書類提出締切	
	令和7年2月6日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容 ※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	緩和が可能な要件がないか仕様書作成時に検討を行っているが、今後も検討を行う。
②業務等準備期間の十分な確保	○	入・開札日を前回(2/28)より3週間程度前倒しし、準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書は2社に交付したものの、要件を満たす乗務員の確保が難しいとの理由で辞退となった。
⑦競争参加資格の拡大	×	今後見直しを予定している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
複数者の仕様書の受け取りがあったものの、仕様書に沿った乗務員を確保することが難しいとして一者応札となっているため、運転手の要件(都内における業務経験3年以上、満65歳未満、普通自動車第二種免許取得、過去3年以内に免許停止処分等を受けていないこと)を緩和することが可能であるか今後検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法 人 名	独立行政法人国立文化財機構(東京国立博物館)	
案 件 番 号	73	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	独立行政法人国立文化財機構上野地区清掃業務一式	
契 約 締 結 日	令和7年2月14日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	東京ビル整美株式会社	
入 札 経 緯 及 び 結 果	令和6年11月29日 入札公告	
	令和7年1月31日 関係書類提出締切	
	令和7年2月7日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容 ※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	来館者サービスに直結する業務であるが、今後見直しを検討する。
②業務等準備期間の十分な確保	○	従前の準備期間より約1ヵ月延長し、1ヵ月から2ヵ月とした。
③公告期間の見直し	○	公告期間を50日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが、入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。また、参加資格について、「博物館、美術館又はそれに類する(美術品等の展示室が主要な部分を占める)施設」を「博物館、美術館又は美術品等の展示室を有する施設」へ緩和した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
応札業者は一定程度の人員確保が必要となるため、引き続き十分な公告期間及び準備期間を確保し、競争参加資格について、更なる実績要件の緩和が可能か今後検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良国立博物館)	
案件番号	78	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	文化財写真原板の高精細画像デジタル化作業 一式	
契約締結日	令和7年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社堀内カラー アーカイブサポートセンター	
入札経緯及び結果	令和7年2月17日 入札公告	
	令和7年3月10日 関係書類提出締切	
	令和7年3月18日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容 ※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務内容について作業内容が客観的にわかりやすい記載とするよう見直しを行った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を十分確保(2週間程度)した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが、入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
継続的に行っている事業であり、デジタル化した資料の統一的な質の確保が必要な業務であるが、引き続き公告期間や準備期間の十分な確保と競争参加資格の拡大に努め、業務履行の中で仕様内容に改善点がないか今後検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法 人 名	独立行政法人国立文化財機構(奈良国立博物館)	
案 件 番 号	21	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	奈良国立博物館ネットワーク・システム等保守運用 一式	
契 約 締 結 日	令和7年3月24日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社日立ソリューションズ・クリエイト	
入 札 経 緯 及 び 結 果	令和7年2月21日 入札公告	
	令和7年3月13日 関係書類提出締切	
	令和7年3月24日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容 ※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	本件は既存システムの保守業務であり仕様書の見直しは難しい。
②業務等準備期間の十分な確保	×	今後見直しを検討する。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書の交付は受けたが、入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、上位2等級も参加可能とした。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
本業務は既存システムの保守業務となり、仕様内容の大幅な見直しは困難であるが、今後入札の早期実施を検討し、併せて引き続き十分な公告期間の確保と競争参加資格の拡大に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法 人 名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案 件 番 号	60	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	九州国立博物館図書閲覧室業務 一式	
契 約 締 結 日	令和7年2月3日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	丸善雄松堂株式会社九州支店	
入 札 経 緯 及 び 結 果	令和6年12月4日 入札公告	
	令和7年1月17日 関係書類提出締切	
	令和7年2月3日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務内容を見直し、不要・過度な業務は仕様から削除した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を2ヶ月確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を44日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	○	1年間通しての人員確保が難しいため参加辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
仕様書の見直しを引き続き実施し、複数者の仕様書の受け取りがあったものの結果的に人員確保が難しいとして一者応札となっている。引き続き十分な公告期間及び準備期間を確保し、併せて業務履行の中で仕様内容に改善点がないか今後も検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法 人 名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案 件 番 号	44	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	文化財エリアIPMメンテナンス業務 一式	
契 約 締 結 日	令和7年2月5日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	NPO法人ミュージアムIPMサポートセンター	
入 札 経 緯 及 び 結 果	令和6年12月6日 入札公告	
	令和7年1月17日 関係書類提出締切	
	令和7年2月5日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	収蔵品に関わる特殊な業務であるため今以上の見直しは難しいが検討は続けていく。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を2ヶ月確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を42日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
業務の性質上、仕様内容の見直しや削減を行うことは難しいため、引き続き公告期間や準備期間の十分な確保と競争参加資格の拡大に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注) 1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法 人 名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案 件 番 号	45	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	九州国立博物館露出展示資料IPMメンテナンス業務 一式	
契 約 締 結 日	令和7年3月13日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社タクト	
入 札 経 緯 及 び 結 果	令和7年2月6日 入札公告	
	令和7年2月28日 関係書類提出締切	
	令和7年3月7日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容 ※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	収蔵品に関わる特殊な業務であるため今以上の見直しは難しいが検討は続けていく。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を1ヶ月確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を22日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者はなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
業務の性質上、仕様内容の見直しや削減を行うことは難しいため、引き続き公告期間や準備期間の十分な確保と競争参加資格の拡大に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法 人 名	独立行政法人国立文化財機構(九州国立博物館)	
案 件 番 号	46	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	九州国立博物館建物保守業務	
契 約 締 結 日	令和7年3月24日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	鹿島建物総合管理株式会社	
入 札 経 緯 及 び 結 果	令和7年2月14日 入札公告	
	令和7年3月5日 関係書類提出締切	
	令和7年3月19日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容 ※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務内容を見直し、不要な業務は仕様から削除した。
②業務等準備期間の十分な確保	×	前回契約と同様にした(1週間)が今後見直しを行う。
③公告期間の見直し	×	仕様書策定に時間を要したものの、競争性を担保するため可能な範囲で公告期間を確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	従前と同じく、予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
複数年の大規模な業務委託であり、応札業者は一定程度の人員確保が必要となるため、今後は公告期間及び準備期間の十分な確保に努める。あわせて、業務履行の中で仕様内容に改善点がないか引き続き検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法 人 名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案 件 番 号	67	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	奈良文化財研究所自家用電気工作物保安業務	
契 約 締 結 日	令和7年3月5日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	一般財団法人関西電気保安協会	
入 札 経 緯 及 び 結 果	令和7年2月3日 入札公告	
	令和7年2月25日 関係書類提出締切	
	令和7年3月5日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	緩和が可能な要件がないか仕様書作成時に検討を行っているが、今後も検討を行う。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から業務開始日まで約3週間の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を21日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	○	2者に入札説明書等を交付した。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き十分な広告期間を確保し、併せて仕様要件(定期点検及び保守業務の実務経験15年以上)について、緩和することが可能か今後検討していく。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和6年度分)

法人名	独立行政法人国立文化財機構(奈良文化財研究所)	
案件番号	50	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	令和7年度宮跡活用支援業務補助労働者派遣業務	
契約締結日	令和7年3月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日経サービス	
入札経緯及び結果	令和7年2月20日 入札公告	
	令和7年3月13日 関係書類提出締切	
	令和7年3月21日 入・開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
※記載の項目の他に実施した改善取組がある場合は、行を追加してご記入をお願いいたします。		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	文化庁からの業務を請け負うために必須の業務内容・資格、勤務日数・時間であるため仕様書の見直しは難しい。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から業務開始まで10日間の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間確保した。
④公告周知方法の改善	○	書面での掲示のほか、HPで周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	今年度も費用対効果の点において勘案した結果、導入を見送っている。
⑥業者等からの聴き取り	×	応札者以外に入札説明書を受領した業者は無かった。
⑦競争参加資格の拡大	○	予定価格に対応する格付等級に加え、全ての等級を加えた。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
文化庁からの委託業務を請け負うための最低限の業務内容としており仕様書の見直しは難しい一方で、応札業者は一定程度の人員確保が必要となるため、引き続き公告期間及び準備期間の十分な確保と競争参加資格の拡大に努める。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・一者応募の更なる是正のため、各改善項目について引き続き複数者の応札・応募となるよう取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
今後も一者応札・一者応募の是正に向けて、可能な範囲で取り組んでいくものとする。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。